

第2回 むつ市議会議会報告会及び意見交換会における「意見・要望等」に対する回答

開催日時 開催場所	報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等		市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
1 6月1日 川内庁舎	質問	5つの重点施策の中で「元気」に燧岳の地熱発電に係る予算6,200万円はどのようなことに使うのか。風間浦村では住民説明会をすでに開催しているようだが、燧岳はむつ市と風間浦村の調査、開発というのがすみ分けできるのか。また、むつ市で住民説明会を開催した際は、誰でも聞きに行くことはできるのか。	弘前大学と連携し、地熱発電ができるか、また、地熱を利用してどのような事業ができるのかを調査する予算です。風間浦村の地熱発電設備は小規模のものだと聞いています。 むつ市では、地熱発電だけではなく地熱を利用したその他の事業、新しい産業など、もっと大規模なものを考えています。まだ住民説明会をするまでの材料がないので開催されていませんが、開催する際には住民誰もが聞きに行くことができるものと思われま。	27.8.26 総務教育 常任委員会
2 6月1日 川内庁舎	質問	歳入を増やすための努力を議員はしているのか。(一般質問で)どういう方向性があるのか、行政に提案しているのか聞きたい。	ふるさと納税については、頑張っている自治体によっては9億円くらい集めているので、市長にはもっとしっかりやってくれという話をしております。 また、第1次産業の振興のための後継者問題、若い人も第1次産業に従事できるような労働環境にする対策の必要性など、一般質問を通して地域が活性化し歳入の増につながるよう行政側と議論していきたいと考えております。	27.9.8 広報広聴 委員会
3 6月1日 川内庁舎	意見	6、7年前に農業関係で活用をしたいので、地域おこし協力隊を川内地区に派遣してくださいと市長、経済部長、農林水産課長にお願いしていたが全く返答がなく、閉鎖的だ。	議会に対して陳情書又は要望書を提出することができる制度があります。議員がこれに対して賛同をすれば議員提出議案として上程することができるので、利用していただきたいと思ひます。	27.8.26 産業建設 常任委員会
4 6月1日 川内庁舎	意見	過去に、野球場への放射性物質を含んだ砂の件で洗浄に関する計画書を市に提案し、「議会にも」とお願いしていたが出していないようだ。市民からの意見に対し市の運営が開かれていないと思う。	議会と行政は別組織であり、議会では要望や陳情を直接受けける体制ができております。また、市民のみなさんから意見・要望を頂戴しながら政策を作り、議員提出議案として出すこともできます。多くの市民のみなさんの声を聞くことができる開かれた議会を目指し、今後も活動していきたいと思ひます。	27.9.10 民生福祉 常任委員会
5 6月1日 川内庁舎	要望	去年も今年も浚渫しているが、熊野川に砂が溜まり水が流れず臭いがすると住民から苦情がきている。	河口部は海の波により、海岸に砂や海藻等が寄せられ、水溜りができ流れにくい状況であるため、一時的に河口の堆積物を機械で除去している状況であるとのことあります。	27.8.26 産業建設 常任委員会
6 6月1日 川内庁舎	質問	川内榎木団地の跡地利用はどうなるのか。	平成24年度から建設に着手し、これまで3棟13戸を建設しております。今年度は、既存コンクリートブロック住宅4棟15戸の解体を実施し、来年度以降に解体跡地に3棟17戸の建設を予定しているとのことあります。	27.9.11 産業建設 常任委員会
7 6月1日 川内庁舎	意見	むつ市がモデル地区になっている立地適正化計画の方向性についてホームページに掲載されているが、今後どうなっていくのか注目している。	人口減少に対する街のあり方として、コンパクトシティを目指すために立地適正化計画を策定することになりますが、まだ動き始めたばかりで具体的な方向性は決まっております。	27.8.10 産業建設 常任委員会

第2回 むつ市議会議会報告会及び意見交換会における「意見・要望等」に対する回答

開催日時 開催場所	報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等		市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
8 6月1日 川内庁舎	質問	クルーズ客船誘致による経済波及効果はどのくらいか。	聞き取り等の手段により推定消費額を積算した結果、担当課で把握している県及び市がイベント実施に要した経費は約1,358万円、1クルーズ当たり約452万円程度の消費で、1人当たりの消費額については約1万5,000円となっているとのことです。宿泊に伴う滞在費は見込めないものの、乗船客を介して地域の観光や特産品等を全国に広めることができるなど、間接的な効果も期待できるものと思っております。	27.8.26 産業建設 常任委員会
9 6月1日 川内庁舎	質問	クルーズ客船の寄港後の観光コースが知りたい。	5月12日の「ぱしふいっくびーなす」は、フリーコース、恐山へのシャトルバスコース、水源地公園と安渡館コース、菜の花フェスティバルコースと聞いております。クルーズ客船の誘致は、一度の寄港での経済的な効果だけではなく、むつ市の良さを知って貰い、リピーターとしてまた来て貰うなど、むつ市の良さをPRして欲しいというのが目的の一つであります。	27.8.10 産業建設 常任委員会
10 6月1日 川内庁舎	意見	このクルーズ客船は市長がトップセールスで誘致してきたのであれば、寄港後の企画を船会社に任せるのではなく、観光ルートや行事等のPRを積極的にしてもよかったのではないかと思う。	今回の寄港を参考に、市長、担当課そして我々議員も良い方法について検討していきたいと思っております。	27.8.10 産業建設 常任委員会
11 6月1日 川内庁舎	質問	商店街が衰退しているが、何か対策はあるのか。	一番問題なのは人口減少により若い人達がいなくなれば購買力がなくなり商店街は大変だと思います。商店街の活性化は全国的な問題であり、お互い意見交換をして協力してやっていきたいと思っております。	27.8.10 産業建設 常任委員会
12 6月1日 川内庁舎	意見	(地方創生といわれ)地方の活性化ということで、今あるもので良いものを極めるということをもっとしていかなければならないと思う。例えば、川内町では「食」の分野として特産のナマコやホタテなど、小さな芽をもっと広めていければ良いと思う。	川内町にある、温泉と動物(サル)をうまく利用できないかと考えています。予算や県等の許可などいろいろなハードルもありますが検討してみたいと思っております。	27.8.26 総務教育 常任委員会
13 6月1日 川内庁舎	意見	原発推進の話も出ているが、再生エネルギーに着目している。地熱ばかりでなく、ソーラー、風力、バイオマスなど再生エネルギーに関して極めていく必要があると思う。	市では、地熱開発の推進のほか、公共施設への太陽光発電システムの導入、LEDハイブリッド街路灯の設置、太陽光発電を活用した災害に強い分散・自立型エネルギーの導入を行っています。その他、水力やバイオマスなどがありますが、国のエネルギー政策の動向を見据えながら、よりよいエネルギー政策を推進できるよう市と議論していきたいと思っております。	27.9.10 総務教育 常任委員会

第2回 むつ市議会議会報告会及び意見交換会における「意見・要望等」に対する回答

開催日時 開催場所	報告会当日に市民の皆様から いただいた意見・要望・質問等		市民の皆様への回答	回答年月日 回答作成者
14 6月1日 川内庁舎	意見	海外との国際交流について、アメリカ、台湾と交流しているが、もっと工夫が必要なのではないか。子供達に世界を見る目、心を養うチャンスを作っていく時代ではないか。	子供達は海外を経験することで視野が広がるので良いことだと思っております。	27.8.26 総務教育 常任委員会